Canon

RF
14mm F1.4 L VCM
使用説明書

安全上のご注意.....2
一般的なご注意.....3
各部の名称.....4
1.レンズの取り付け／取り外し.....5
2.フォーカスモードの選択.....7
3.コントロールリング.....8
4.マニュアル／オート絞り操作.....9
5.レンズファンクションボタン（AFストップボタン）.....11
6.レンズキャップ.....12
7.フィルター（別売）.....13
主な仕様.....17

JPN

キヤノン製品のお買い上げ誠にありがとうございます。

キヤノン RF14mm F1.4 L VCMは超広角レンズで、EOS Rシリーズカメラ用のレンズです。

● VCMはVoice Coil Motor（ボイスコイルモーター）の略称です。

本文中のマークについて

撮影に不都合が生じる可能性のある注意事項などが書いてあります。

基本操作に加えて知っておいていただきたい事項が書いてあります。

カメラのファームウェアとカメラのアプリケーションについて

お使いのカメラのファームウェアと、対応したカメラアプリケーションは最新のバージョンにしてください。それらの最新バージョンの有無やアップデート方法については、キヤノンのホームページで確認してください。

カメラ*のファームウェアが対応したバージョンでない場合、次の制限があります。
- 拡大表示できません。
- AFフレームの位置と実際の測距位置にズレが生じることがあります。

* 次のカメラにおいて
EOS R、EOS RP

安全上のご注意

安全に使っていただくための注意事項です。必ずお読みください。お使いになる方と他の人々への危害や障害の発生を防ぐためにお守りください。

⚠ 警告　死亡や重傷を負う可能性がある内容です。

- **レンズを通して、太陽や強い光源を直接見ないでください。**失明の原因となります。
- **レンズキャップを取り付けていないレンズを、日光下に放置しないでください。**レンズに入った太陽光が集まり、故障や火災の原因となります。

⚠ 注意　傷害や、製品以外の物的損害を負う可能性がある内容です。

- **製品を高温や低温となる場所に放置しないでください。**製品に触れるとやけどやけがの原因となります。
- **本製品から微弱な磁気が出ています。**植込み型心臓ペースメーカやその他の医療機器をご使用の方は、異常を感じたら本製品から離れてください。そして、医師にご相談ください。

一般的なご注意

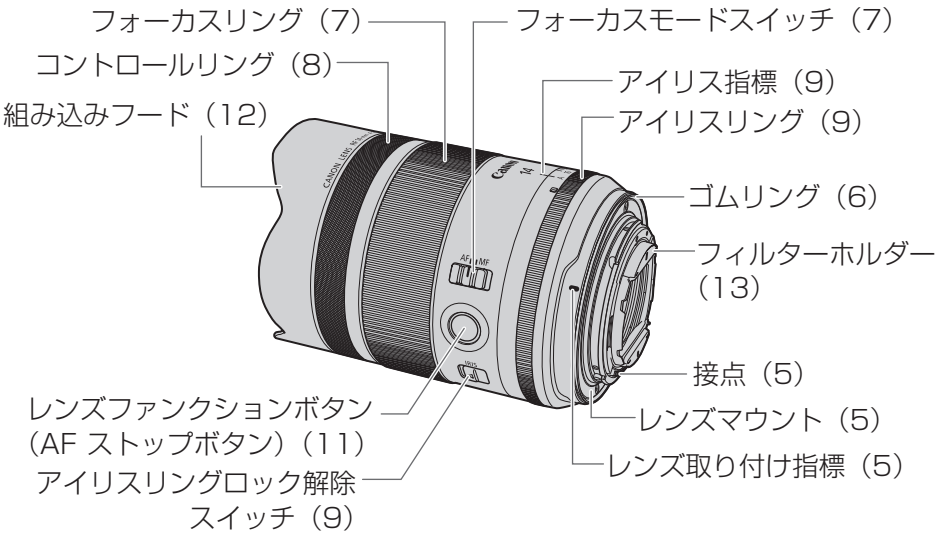
取り扱い上のご注意

- 日光下の車の中など、高温となる場所に製品を放置しないでください。故障の原因となります。
- レンズを寒い場所から暖かい場所に移すと、レンズの外部や内部に水滴が付着（結露）することがあります。そのようなときは、事前にレンズをビニール袋に入れて、周囲の温度になじませてから、取り出してください。また、暖かい場所から寒い場所に移すときも、同様にしてください。
- レンズをカメラに取り付けていないときや、取り付けた状態でカメラの電源スイッチがOFFになっているとき、レンズを振ると内部のレンズ群が動くため、音が発生することがありますが故障ではありません。レンズを持ち運ぶ際などの振動で内部のレンズ群が動いても、性能などに影響はありません。
- 適切な絞り制御のため、絞り優先AEやマニュアル露出などの絞り数値を指定した撮影時であっても、ピント合わせによって絞り羽根が動くことがあります。
- カメラの使用説明書の取り扱いに関する記載もご覧ください。

撮影上のご注意

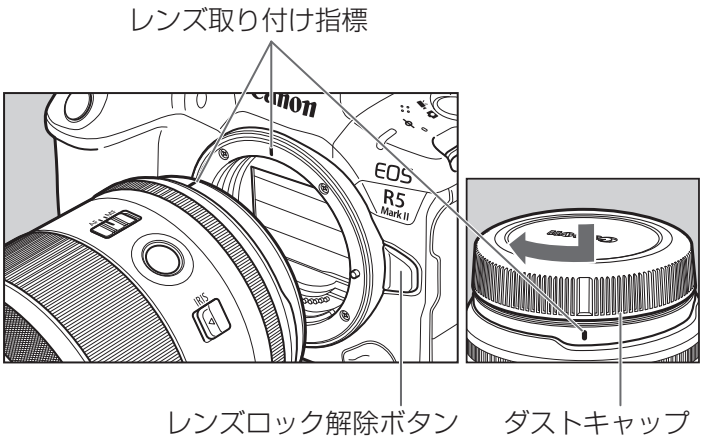
- オートパワーオフ状態から復帰したときは、再度ピント合わせを行ってください。
- 撮影準備状態でピント位置を保持するときは、カメラの設定で［オートパワーオフ］を［しない］に設定してください。
- レンズを取り外したとき、またはカメラのバッテリーを取り出す操作をしたときは、再度ピント合わせを行ってください。フォーカスレンズの駆動機構の構造上、フォーカスレンズが元の位置から大きく移動している場合があります。

各部の名称



●（＊＊）の＊＊部は参照ページを示しています。

1. レンズの取り付け／取り外し



レンズの取り付け方

レンズ側とカメラ側のレンズ取り付け指標を合わせ、レンズを時計方向に「カチッ」と音がするまで回します。

レンズの取り外し方

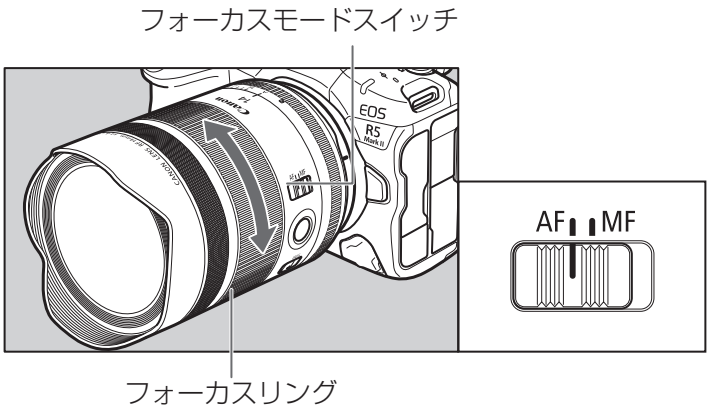
カメラのレンズロック解除ボタンを押しながら、レンズを反時計方向に回します。回転が止まるまで回してから取り外します。

詳しくはカメラの使用説明書をご覧ください。

- レンズの取り付け/取り外しをするときは、カメラの電源スイッチをOFFにしてください。
- レンズを取り外す前に、レンズキャップを取り付けてください。
- レンズを取り外したときは、接点やレンズ面を傷つけないように、レンズマウント側を上にして置き、ダストキャップを取り付けてください。ダストキャップを取り付けるときは、レンズ側とダストキャップ側の取り付け指標を合わせてください。
- 接点に傷、汚れ、指紋などが付くと接触不良や腐食の原因になり、動作不良を起こすことがあります。汚れなどが付いたときは、柔らかい布で接点を清掃してください。
- 防じん・防滴性能の向上のために、このレンズではレンズマウントにゴムリングが付いています。このゴムリングにより、カメラのレンズマウント周辺に細い擦れ跡が付くことがありますが、使用上の問題はありません。

- ゴムリングはキヤノンサービスセンターで交換できます。（有料）

2. フォーカスモードの選択



オートフォーカス（AF）で撮影するときは、フォーカスモードスイッチをAFにします。
マニュアルフォーカス（MF）で撮影するときは、フォーカスモードスイッチをMFにし、フォーカスリングを手で回してピントを合わせます。

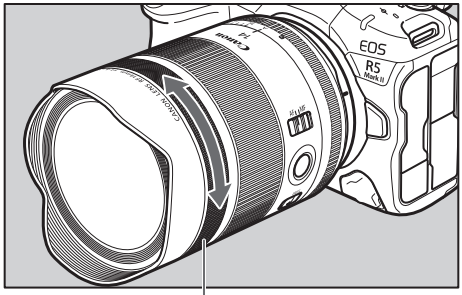
- フォーカスリングを急回転させた場合、ピント合わせが遅れることがあります。

- このレンズのフォーカスリングは電子式です。
- このレンズは、レンズの電子式手動フォーカス、および電子式フルタイムMFに対応しています。
- 動画撮影時は、静止画撮影時よりもAF速度が遅くなります。動画サーボAFを［する］に設定すると、カメラ側でAF速度の調整を行うことができます。

詳しくはカメラの使用説明書をご覧ください。

3. コントロールリング

コントロールリングは、シャッター速度や絞り数値の設定など、カメラでよく使う機能を割り当てて使います。



コントロールリング

コントロールリングは回すとクリックがあり、回した量が分かるようになっています。
コントロールリングの使い方について、詳しくはカメラの使用説明書をご覧ください。

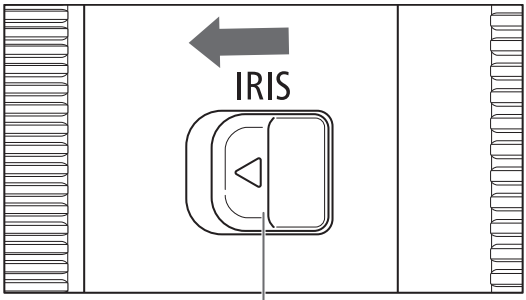
- コントロールリングの操作音は動画撮影中に録音されることがあります。

- キヤノンサービスセンターで、コントロールリングのクリックを無くすことができます。(有料)
- カメラの設定変更により、フォーカスリングをコントロールリングとして使用することができます*。ただし、フォーカスリングをコントロールリングとして使用しているときは、元のコントロールリングは操作が無効となります。詳しくはカメラの使用説明書をご覧ください。

*EOS R、RP、Ra、R5、R6は除く

4. マニュアル／オート絞り操作

アイリスリングによる絞り数値の設定が可能です。出荷時は、オート絞り操作に設定されています。

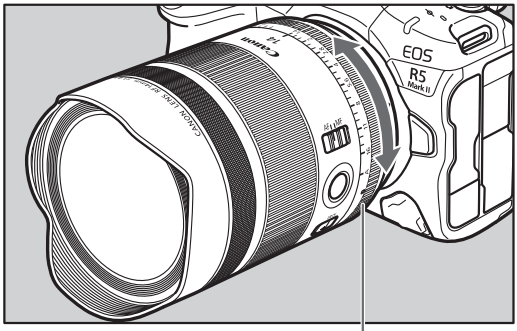


アイリスリングロック解除スイッチ

マニュアル絞り操作

1 アイリスリングロック解除スイッチを矢印の方向にスライドさせながら、アイリスリングを回して、アイリス指標を1.4から16の間に合わせます。

2 アイリスリングを回して絞り操作を行います。



アイリスリング

オート絞り操作

1 アイリスリングロック解除スイッチを矢印の方向にスライドさせながら、アイリスリングを回して、アイリス指標をAに合わせます。

2 カメラからの指令信号により絞りが動作します。

マニュアル／オート絞り操作

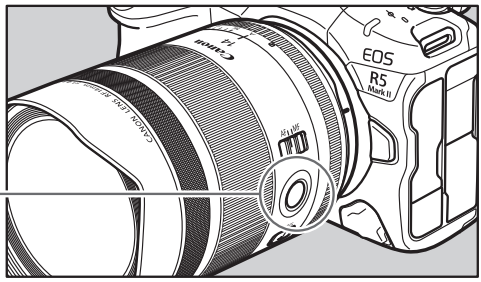
- アイリスリングによってマニュアル絞り操作をする場合、カメラに表示される絞り値と実際の絞り値が異なることがあります。
- 一部のカメラ*1*2では、以下の制限があります。
  - 静止画撮影時には、アイリスリングで絞り数値の設定をすることができません。
  - 動画撮影時には、アイリスリングを操作するとオートフォーカスで被写体にピントが合いにくい場合があります。

  *1 EOS R、RP、Ra、R3、R5、R6、R6 Mark II、R7、R8、R10、R50、R100

  *2 EOS R5Cでは、静止画撮影時にのみ制限があります。

5. レンズファンクションボタン（AF ストップボタン）

レンズファンクションボタンは初期状態ではAFストップボタンとして機能します。カメラの［ボタンカスタマイズ］の設定により、他の機能を割り当てることもできます。
詳しくはカメラの使用説明書をご覧ください。



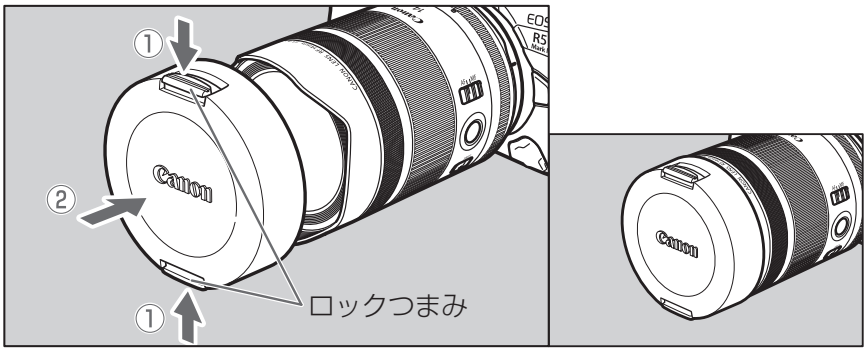
レンズファンクションボタン（AFストップボタン）

AFストップボタンとして使う

AF中にAFストップボタンを押すと、AFは一時的に停止し、離すとAFは再開します。
撮影距離を保持したいときや、サーチ駆動を避けたいとき、AFストップボタンを押します。
AFストップボタンを押したままでシャッターボタンを押すと、その撮影距離で撮影できます。

● 主にAF動作がサーボAFのときに便利です。

6. レンズキャップ



レンズキャップは、ロックつまみをつまんで、イラストの様に、組み込みフードに対して上下を合わせて取り付けます。

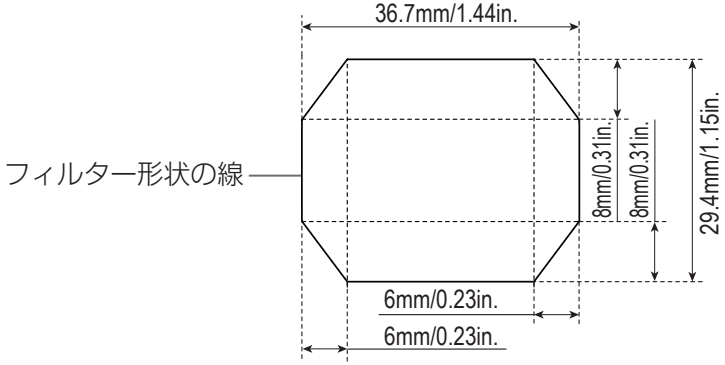
● キャップの爪を引っかける凹部は、フード先端内側の上下花弁部だけにあります。

7. フィルター（別売）

このレンズには、後部にフィルターを1枚差し込めるホルダーが設けられています。
フィルターの型紙ファイルをダウンロードして、印刷した型紙上のフィルター形状に合わせてフィルターを切り、ホルダーに差し込んで使用してください。

1 フィルター形状の線に合わせ、フィルターを切ります。

- フィルターの型紙ファイル（PDF形式）をダウンロードしてください。
- フィルターの型紙は、原寸（100%サイズ）で印刷してフィルターを切り取るときの型紙としてお使いください。
- 本ページを原寸で印刷して型紙として使用いただくこともできます。型紙ファイルの内容は下図と同じです。



フィルター（別売）

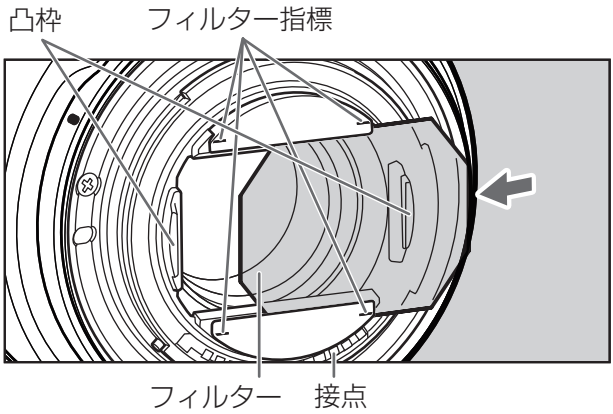
- フィルターは厚さ0.2㎜以下のものを1枚のみ使用できます。
- 型紙を印刷する際、イラストのサイズが変わらないように注意してください。印刷後にイラストが記載の寸法通りに印刷されているか確認してください。
- 印刷したフィルター形状の線に対して「線幅の中央」でカットしてください。フィルター形状の線幅から外れてカットした場合は次の現象が発生することがあります。

  注1：線の内側でカットした場合、フィルターの外側を光線が通り画面の一部分でフィルターの効果が得られず、特に画面四隅に光量差や色むらが生じることがあります。

  注2：線の外側でカットした場合、ホルダーに納まらない、またはフィルターの角部がカメラと接触し、カメラやフィルターに傷を付けることがあります。

フィルター（別売）

2 フィルターをホルダーの右側または左側から差し込み、左右にある凸枠の間に納めます。

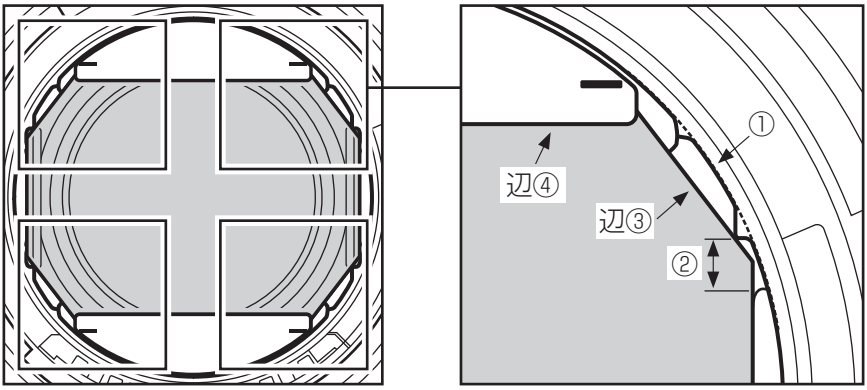


- フィルターは左側または右側にある凸枠の上を通して差し込みます。
- 左右にある凸枠の間にフィルターを納めます。

- フィルターの使用により、ゴーストが発生することがあります。
- フィルターにゴミや傷が付かないように注意してください。
- フィルターを差し込むとき、最後部のレンズ面と触れないように注意してください。

フィルター（別売）

3 フィルター装着後の確認（四隅）をします。



- フィルターが①の外径からはみ出ていないことを確認してください。
- フィルターの角が②の範囲内であることを確認してください。
- フィルターの辺③とホルダーの辺④が重なっていないことを確認してください。

- 撮影前にテスト撮影をして、画面全体に対してフィルターの効果を確認してください。
- フィルターは衝撃や振動によりずれたり外れたりすることがあります。
- 撮影をする前にもフィルターが正しく装着されていることを確認してください。
- フィルター効果を必要としない場合は、フィルターを外してください。

主な仕様

焦点距離・明るさ	14mm F1.4
レンズ構成	13群18枚
開放絞り数値	F1.4
最小絞り数値	F16
画角	水平 104°、垂直 81°、対角 114°
最短撮影距離	0.24m
最大撮影倍率	0.11倍
画界	約325×217mm
フィルター	後部フィルターホルダー差し込み
最大径×長さ	約76.5×112mm
質量	約578g
フード	鏡筒一体
レンズキャップ	レンズキャップ14B*
レンズダストキャップ	レンズダストキャップRF/RF II*
ケース	LP1219*

* レンズに同梱されていますが、単品でも購入できます。

主な仕様

- レンズの長さはマウント面からレンズ先端までの寸法です。
  付属のレンズキャップおよびダストキャップをつけたときの長さは寸法表示+23.2mm になります。
- 最大径×長さ・質量は本体のみの値です。
- クローズアップレンズ250D/500Dは使用可能なサイズがありません。
- エクステンダーは使用できません。
- 一部のカメラ*では、このレンズを使った多重露出撮影はできません。
  * EOS R、RP、Ra、R5、R5C、R6
- 記載データはすべて当社基準によります。
- 製品の仕様および外観の一部を予告なく変更することがあります。

修理対応について

1. 保証期間経過後の修理は原則として有料となります。なお、運賃諸掛かりはお客様にてご負担願います。
2. 本製品の修理対応期間は、製品の製造打切り後7年間です。なお、弊社の判断により修理対応として同一機種または同程度の機種への本体交換を実施させていただく場合があります。同程度の機種との交換の場合、お手持ちの消耗品や付属品がご使用いただけなくなることがあります。
3. 修理品をご送付の場合は、撮影された画像を添付するなど、修理箇所を明確にご指示のうえ、十分な梱包でお送りください。

キヤノンEOSホームページ

canon.jp/eos

キヤノンお客様相談センター

0570-08-0002（つながらないときは 03-6634-4264）

受付時間〈平日/土〉9:00 ～ 17:00
（12月31日から1月3日は、休ませていただきます。）
※受付時間は予告なく変更する場合があります。あらかじめご了承ください。

Canon

CT1-D438-B
© CANON INC. 2026
0226SZ